

2020 4 / 1 |水|
↓
10 / 4 |日|

絵画、 その制作と プロセス

宮本三郎

Saburo Miyamoto:
Process and
Practices



世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13 TEL.03-5483-3836

<http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

宮本三郎《不詳(手)》制作年不詳

開館時間 | 10:00～18:00 (最終入館は17:30まで)

休館日 | 毎週月曜日(ただし、祝・休日と重なった場合は開館、翌平日休館)

5月4日(月・祝)、8月10日(月・祝)、9月21日(月・祝)は開館、

5月7日(木)、8月11日(火)、9月23日(水)は休館

観覧料 | 一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上／中小生100円(80円)

*障害者の方は100円(80円)、ただし小・中・高・大学生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。証明書を
ご提示のうえ、お申し出ください。*()内は20名以上の団体料金 *小・中学生は土、日、祝・休日、夏休み期間は無料

宮本三郎

絵画、Saburo Miyamoto: Process and Practices その制作とプロセス

美術館の展示室で、ポスターなどの印刷物で、もしくは画集や書物のページを開いて、出会う完成された絵画作品たち。画家がキャンバスを前に、さてここまでと筆を置くその瞬間に至るまで、どれだけの時と力が費やされたことでしょうか。ひらめき、ときに逡巡し、おそらくは喜び、また苦しみながらも、制作を進めてゆく— 創作をめぐるたたかいともいえる試行錯誤が、その過程には存在していたはずで

昭和の洋画壇で活躍した宮本三郎(1905-1974)は、作品を描くに至るまで、丹念にデッサンを重ねることを常としていました。また油彩画でも、自らの課題を繰り返し試行するように、同主題でモデルのポーズや構図を変えるなどして、制作をつづけました。本展は、そうした制作の「過程」に注目して、宮本三郎の絵画を改めて見つめなおそうとするものです。



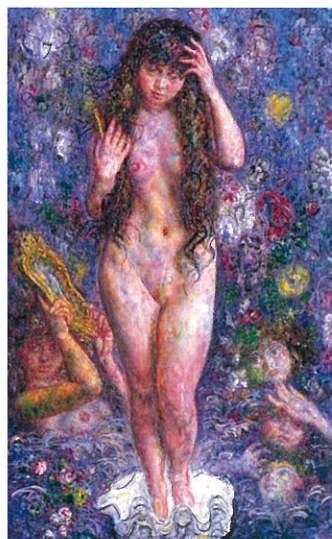
上:《死の家族》のためのデッサン 1950年頃
下:《死の家族》 1950年



上:《農夫》のためのデッサン 1957年
下:《農夫》 1957年



上:《乳牛》のためのデッサン 1958年頃
下:《乳牛》 1958年



《ヴィーナスの粧い》 1971年

1F 講義室イベント

当館では、年間を通して講演会やワークショップ、コンサートなどを開催しています。

● サマー・ワークショップ2020

展覧会期中の8月(予定)に、どなたでも気軽に参加できるイベントを開催します。

*詳細は決定次第ホームページなどでお知らせいたします

2F 展示室イベント

● 担当学芸員による ギャラリートーク

5月16日(土)、9月5日(土)

*各日11:00より20分程度、参加費無料(観覧料別途)、事前申込不要

世田谷美術館分館

宮本三郎記念美術館

[交通案内]

◎ 電車=東急東横線・大井町線「自由が丘」駅より徒歩7分/東急大井町線「九品仏」駅より徒歩8分/東急目黒線「奥沢」駅より徒歩8分

◎ バス=東急バス(渋11)田園調布駅～渋谷駅「奥沢六丁目」下車徒歩1分/東急バス(園01)田園調布駅～千歳船橋駅「浄水場前」下車徒歩10分

世田谷美術館分館

清川泰次記念ギャラリー

〒157-0066
東京都世田谷区成城2-22-17
TEL.03-3416-1202
<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

■ 清川泰次 絵と言葉

2020年4月1日(水)～10月4日(日)



©宮本和義

世田谷美術館分館

向井潤吉アトリエ館

〒154-0016
東京都世田谷区弦巻2-5-1
TEL.03-5450-9581
<http://www.mukaijunichi-annex.jp/>

■ 向井潤吉 民家への旅路

2020年4月18日(土)～10月4日(日)



©宮本和義



©宮本和義

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13

TEL.03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>



世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2
TEL.03-3415-6011(代表)

[展覧会のご案内]

TEL.03-5777-8600(ハローダイヤル)
<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

*詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催展

企画展

ミュージアム
コレクション

■ 村井正誠 あそびのアトリエ: 2020年2月8日(土)～4月5日(日)

■ 驚異の三人!! 高松次郎・若林奮・李再煥 一版という場所で: 2020年4月18日(土)～6月7日(日)

■ 没後20年 麻生三郎展 三軒茶屋の頃 1948-1972: 2020年8月29日(土)～10月18日(日)

■ ミュージアム コレクション I 続・気になる、こんどの収蔵品— 作品がつてきた物語: 2020年4月25日(土)～6月14日(日)

■ ミュージアム コレクション 特別篇 グローバル化時代の現代美術: 2020年7月4日(土)～8月16日(日)

■ ミュージアム コレクション II 吹田文明と版画集『東京百景』(仮称): 2020年8月28日(金)～12月6日(日)